

甲斐市立玉幡小学校 令和4年度 学校だより 第6号



# チーム玉幡

令和4年7月12日 文責：小林 正彦

## もうすぐ夏休み！

1学期の終業式が、来週にせまってきました。学校では、1学期のまとめに取り組んでいるところです。今年度は、新型コロナウイルスの影響で閉鎖措置などを行うことが今までありませんでした。保護者の皆様方にご協力いただいた結果だと思えます。ありがとうございます。最近では、感染状況が全国的に増えているようなので、夏休み中も引き続きの体調管理をお願いします。先日メールでもお願いしましたが、児童本人及びご家族も含め、体調が良くない方がいる場合は積極的にお休みいただくことをご検討ください。



少し前になりますが、6月23日(木)の学校開放日には、多くの保護者の皆様にご来校いただきました。感染対策をとっての実施になりましたが、ご理解ご協力をいただきありがとうございました。本来「学校開放日」とは、一日又は半日の長い時間帯に、自由に学校へ来校していただき、子どもたちの様子を見ていただく取組です。しかし、感染対策で密を避けるために、時間を指定させていただきました。よって、「授業参観」と同じような内容になっています。



避けるために、時間を指定させていただきました。よって、「授業参観」と同じような内容になっています。

早く本来の学校開放日が実施できる状況になってほしいと思っています。いただいた感想やご意見は、全職員で確認しました。今後の活動に生かしていきたいと思えます。

## 久々のプール使用

6月20日からは、プールでの授業が始まりました。3年生以下の子どもたちは、初めて大きなプールに入るので、最初は少し緊張していました。時間がたつにつれ、子どもたちの表情が生き生きとしてきました。感染対策として、プールの中では大きな声を出すことはできませんが、子どもたちの表情からは、うれしさがあふれ出ていました。高学年では、少し泳法を取り扱っていますが、時間的にも十分指導することはできません。水に慣れることを目的とした体育の授業ですので、水泳に関しては評価をしません。ご承知おきください。

### 初日に入った3年生の様子



破れていたテントを  
修理しました

## 楽しかったゲーム集会

児童会活動の大きな行事である「ゲーム集会」が、7月8日（金）、中休みから4校時の時間帯に行われました。前日の7日には、延期になっていた「なかよしタイム」（縦割り班遊び）も行われました。連日の取組とな



ってしまい、最上級生の6年生にはとても負担をかけてしまいました。しかし、さすがは玉小の最高学年です。負担と感じさせないやる気で満ちあふれていて、とても輝いて見えました。どちらの取組も、感染症と共に熱中症への配慮も必要で、6年生の下級生に対する声かけがとても重要になっていました。その期待に十分応える態度でがんばっていました。



「ゲーム集会」は、縦割り班ごとに10個のゲームを考え、自分たちで運営しながら、お互いのゲーム場所を回って楽しむ活動です。ゲームの名前を紹介します。



・「名探偵になれ！！謎解き脱出ゲーム！？」・「みんなで協力！そうきん！障害物リレー」・「めざせ100点！ボウリングサッカー」・「ねらってあてろ 玉小シューティング」・「きずなを深め お題をあてろ」・「みんなで入れろ！点をかせげ！ファイト玉入れ」・「お宝マスターにおれはなれる！お宝ゲットだぜ」・「解ければすっきり！謎解きかるた」・「これがわかったらIQ500！箱の中身クイズ」・「めざせ！！魚つり王！！」

この他に、「玉小クイズ」が廊下に掲示されていました。

全校児童が体育館に集まって、はじめの会を行ってから、ゲームがスタートしました。始めの会で、「楽しい時間にするためには、お兄さんお姉さんの言うことをしっかり聞いて、ルールを守りましょう」と、話をさせていただきました。待ち時間の間も、しっかりと並んで静かに待っている姿はとてもすばらしかったです。ゲームを楽しんでいる表情がとても生き生きとしていました。感染症の影響でできないことも多いのですが、異年齢での活動の大切さを再認識しました。これからも、児童会本部や6年生を支えながら、楽しく有意義な時間をつくっていきましょうと思います。



前にお知らせしたことのある学生ボランティアの方です。

## 防犯教室を行いました！

7月6日（水）には防犯教室があり、甲斐警察署の方からお話をいただきました。低学年は「不審者への対応の仕方」、高学年は「SNSの安全な使い方」を学びました。夏休み中にも心配なことなので、子ども達の安全のためにご家庭でも話題にしてください。

